

第 331 回 月例薬学セミナー (令和 8 年度 第 3 回)

- 日時： 令和 8 年 6 月 22 日 (月) 4 限 (14 : 40 ~16 : 10)
- 場所： 小講堂
- 世話教室： 創薬探索センター
- 対象： 大学院生、学部生、教職員等、学外からの参加も歓迎致します
- 演題： バイオマーカーが変える精神疾患の未来：トリプトファン代謝を基軸とした個別化先制医療
- 講師： 齋藤 邦明 先生
学校法人藤田学園 理事 産官学連携担当
藤田医科大学 特命教授

概要：現代医療は発症後の治療から、バイオマーカーを用いて発症を予測し、未然に防ぐ「先制医療」へとパラダイムシフトを迎えている。特に抑うつ等の精神疾患においては、健常と疾患を二元的に捉えるのではなく、病態を連続的な変化として把握し、適切な時期に介入することが重要である。しかし、従来の集団比較に基づく探索手法では、個々の多様な病態推移を捉えるには限界があり、バイオリソースを活用した個別化アプローチが不可欠となる。本セミナーでは、先制医療の鍵を握るトリプトファン代謝経路、特にインドールアミン酸素添加酵素 (IDO1) を起点とする代謝系の機序について述べたい。本代謝産物は免疫・神経系に多様な生理活性を及ぼし、その変動は抑うつ発症と密接に関連することが明らかである。我々は、高品質なバイオバンクを用いた解析や動物モデルにより、炎症性サイトカインと抑うつ発症の相関を明らかにしてきた。セミナーではこれら最新の知見とともに、次世代の診断・創薬・機能性食素材創出への展望を議論したいと考えている。

本講義は薬科学特論および薬学セミナーの対象となりますので、対象者はセミナーカードをご持参ください

月例薬学セミナー委員会

問い合わせ先： 静岡県立大学 薬学部
創薬探索センター 浅井 章良
Tel: 054-264-5231
E-mail: aasai@u-shizuoka-ken.ac.jp